

あなたの願い叶え隊

- 第10回 -

様
78歳

様は言葉を発することが難しいですが、私たちの言葉は理解しており、首を振ったり「うんうん」と言って教えて下さいます。塗り絵や制作がお好きで、ホームでの生活を楽しまれています。

先月中、ご本人様の希望を確認しようとお部屋に伺い、数個の案をご提案しました。その中で「ご自宅へのドライブ」をご提案した時、満面の笑顔になり、「うんうん」と言われましたので今回はご自宅へドライブに出かける事にしました。



玄関先で記念写真をパチリ♪



若き日を振り返る楽しい時間となりました



仏壇にもしっかり手を合わせました



次帰る時もこの脚力が残っていますように…

外出当日は晴天で、とても気持ちの良いドライブ日和になりました。様はご自宅までの道中、車窓から流れる景色を眺め「おお」と声を上げ頷くなどしておられました。ご自宅へ到着すると、玄関先で弟様ご夫婦がお出迎えして下さいました。久しぶりのご自宅ということで、笑顔の様。職員に支えられながら、一步ずつ我が家の感触を確かめるかのように和室まで上がられました。お茶を頂き少し落ちついた後、お若い頃のアルバムを見せていただきました。高校時代は柔道に打ち込まれ、今で言う「イケメン」の様。とても充実した青春時代をお過ごしになられていたそうです。弟様が写真の説明を私たちにして下さいました。様も一緒にニコニコしながら聞いておられました。アルバムを一通り見た後は、仏壇に移動して静かに手を合わせる様。短い時間ではありましたが、終始穏やかな表情でご自宅での時間を過ごされました。

自宅の後はアルバムを見ていた時話題に上がった、母校である八代農業高校に立ち寄りしました。急なことで母校の中を見て回ることはかなわなかったのですが、正門前で本人様と少しお話をし、つばさへ戻りました。

様がどう思われたのか、言葉ではわかりませんが、今回の外出に満足いただけたのではないかと、施設に入る様の笑顔を見て、私たちも幸せな気持ちになりました。

この「あなたの願い叶え隊」は、入居者様の希望や夢が少しでも叶い喜ばれる笑顔を見ることで私たちも喜びを感じ、それが仕事のやりがいへと繋がる取り組みでもあります。このような個別対応というのは、入居者様のためだけにあるのではなく、介護を仕事とさせて頂く私たちのためにもなっています。これからも私たちは、入居者様の笑顔を大切にして、この取り組みを継続していきたいと思っています。

「人生はもっと輝ける」をスローガンに、職員全員で入居者様の笑顔を増やす取り組みを行っています。現在満床ですが、待機待ちも受け付けています。施設での取り組みについてのお問い合わせや施設見学など、お気軽にお問い合わせください。

Tel0964-43-5724 担当：松岡